

7. 男女共同参画の取り組みについて

(20) 男女共同参画に関連する言葉や法律の認知度について

問20 あなたは、次の言葉や法律を知っていますか。それぞれについて1～3のいずれかに○

『知っている』（認知度が高い）順

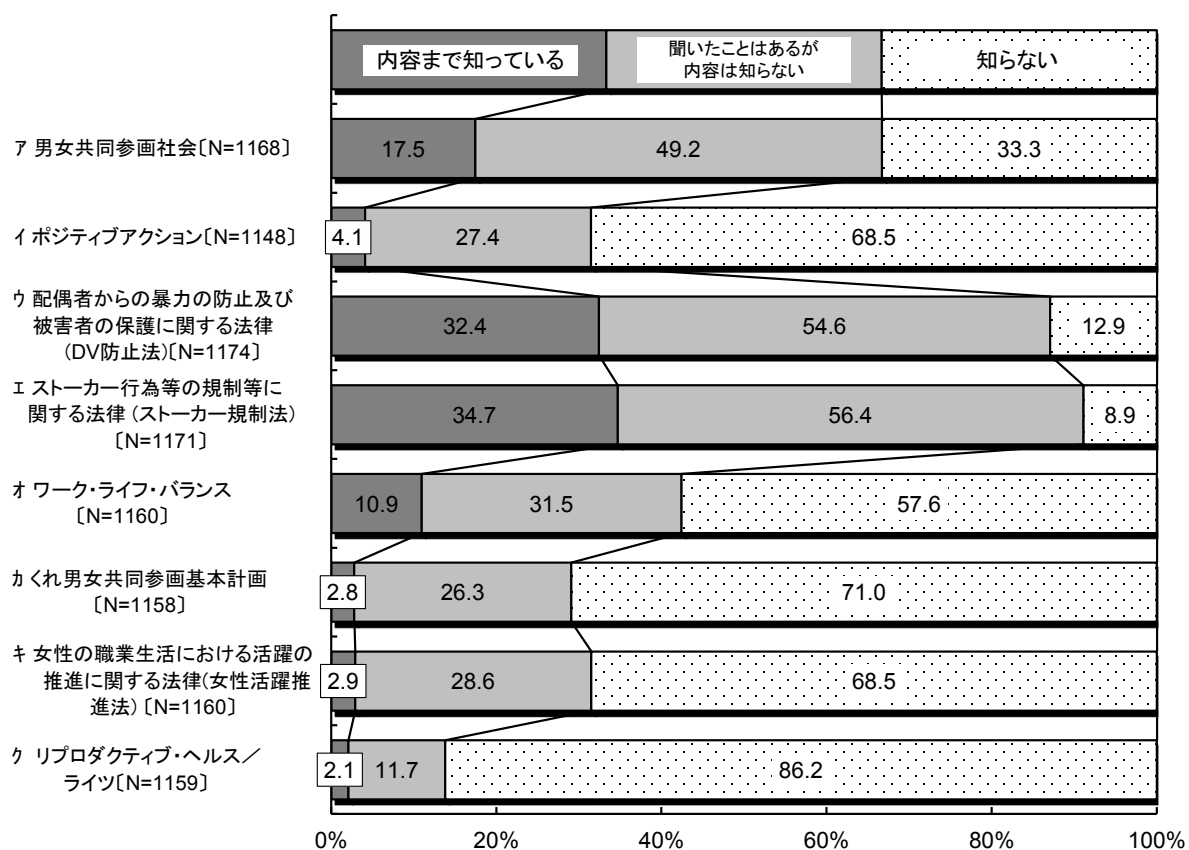
「ストーカー行為等の規制等に関する法律（ストーカー規制法）」	91.1%
「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律（DV防止法）」	87.0%
「男女共同参画社会」	66.7%

※「内容まで知っている」と「聞いたことはあるが内容は知らない」を合わせて『知っている』とする。

■認知度が高い順

エ ストーカー行為等の規制等に関する法律（ストーカー規制法）	91.1%
ウ 配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律（DV防止法）	87.0%
ア 男女共同参画社会	66.7%
オ ワーク・ライフ・バランス	42.4%
イ ポジティブアクション <small>（社会的・構造的な差別によって不利益を被っている女性等に対して、実質的な機会均等を実現するための暫定的な措置）</small>	31.5%
キ 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律（女性活躍推進法）	31.5%
カ くれ男女共同参画基本計画	29.1%
ク リプロダクティブ・ヘルス／ライツ <small>（性と生殖に関する安全と健康を享受し、子どもを持つか持たないか、また、子どもの数や出産時期について決める自由を持つこと）</small>	13.8%

20-1図 男女共同参画に関連する言葉や法律の認知度について〔全体〕



ア 男女共同参画社会

『知っている』66.7%, 「知らない」33.3% ⇒ 『知っている』が33.4ポイント高い

【全体】

「聞いたことがあるが内容は知らない」が49.2%と最も高く、「内容まで知っている」が17.5%で合わせて『知っている』が66.7%となっている。

『知っている』は、「知らない」33.3%より33.4ポイント高い。

【性別】

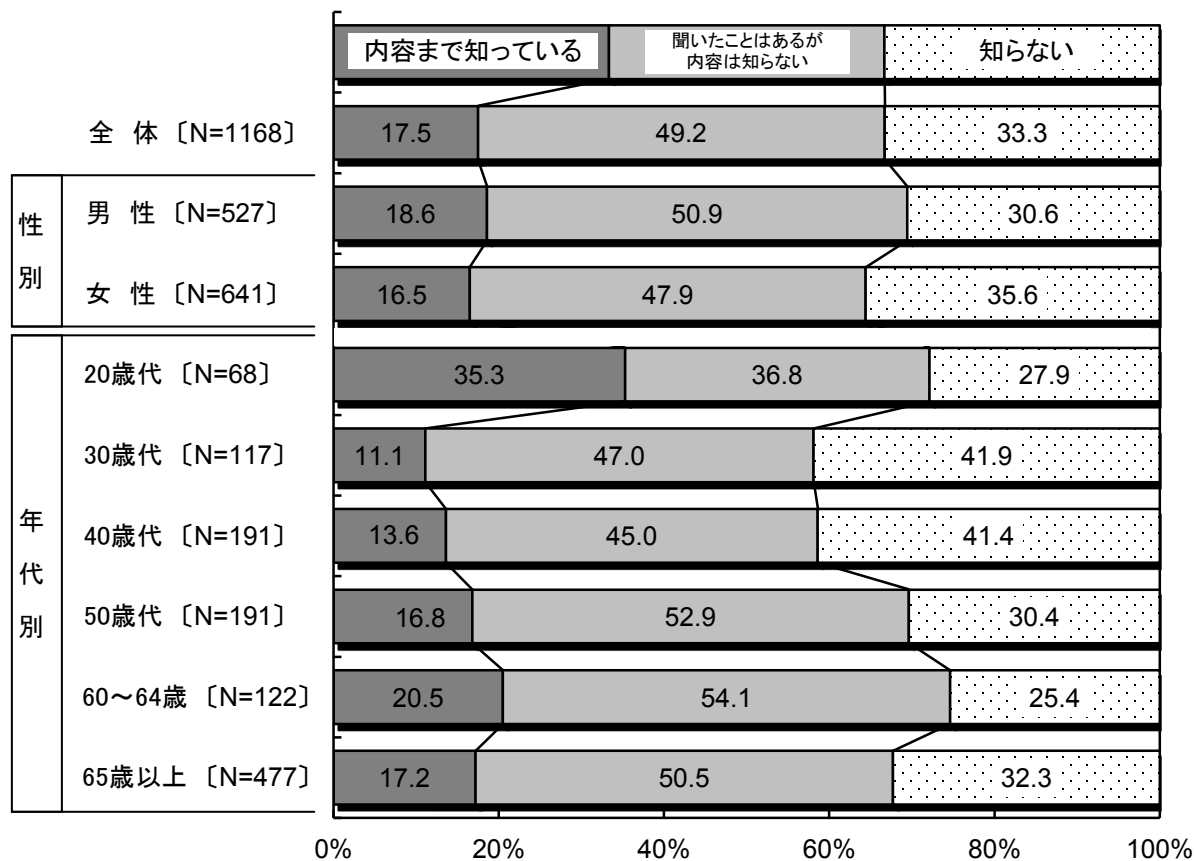
女性は「知らない」が35.6%で、男性の30.6%に比べて5.0ポイント高い。

【年代別】

20歳代は、「内容まで知っている」が35.3%で他の年代に比べて最も高い。

30歳代、40歳代は、「知らない」が40%を超えており、他の年代に比べて若干高い。

20-2図 男女共同参画に関連する言葉や法律の認知度について〔全体・性別・年代別〕
(ア 男女共同参画社会)



イ ポジティブアクション

(社会的・構造的な差別によって不利益を被っている女性等に対して、実質的な機会均等を実現するための暫定的な措置)

『知っている』31.5%, 「知らない」68.5% ⇒ 「知らない」が37.0ポイント高い

【全体】

「知らない」が68.5%と最も高く、「聞いたことがあるが内容は知らない」が27.4%、「内容まで知っている」が4.1%で合わせて『知っている』が31.5%となっている。

「知らない」は、『知っている』を大きく上回っている。

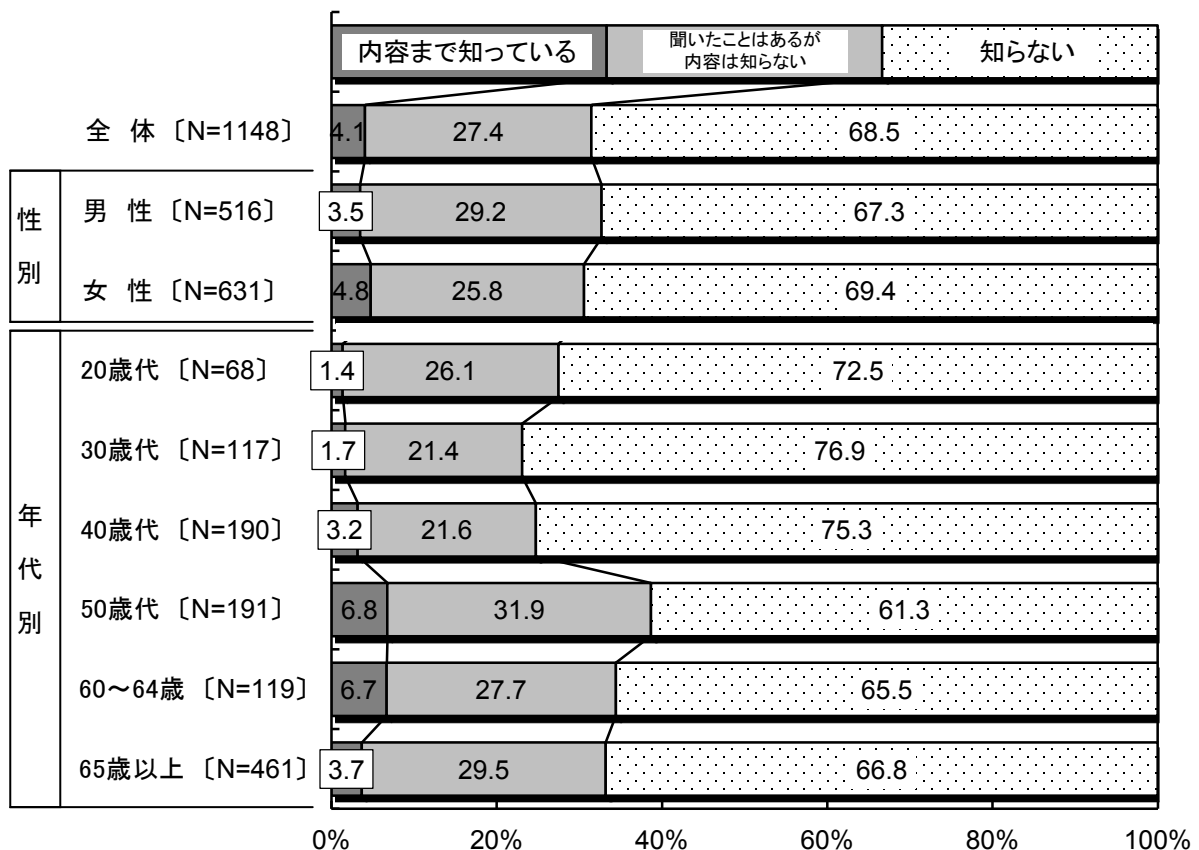
【性別】

特に大きな差異はない。

【年代別】

50歳代, 60~64歳, 65歳以上は、「聞いたことがあるが内容は知らない」がそれぞれ31.9%, 27.7%, 29.5%で若い年代に比べて高い。

20-3図 男女共同参画に関連する言葉や法律の認知度について〔全体・性別・年代別〕
(イ ポジティブアクション)



ウ 配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律(DV防止法)

『知っている』87.0%, 「知らない」12.9% ⇒ 『知っている』が74.1ポイント高い

【全体】

「聞いたことがあるが内容は知らない」が54.6%と最も高く、「内容まで知っている」が32.4%で合わせて『知っている』が87.0%となっている。

『知っている』は、「知らない」12.9%より74.1ポイント高い。

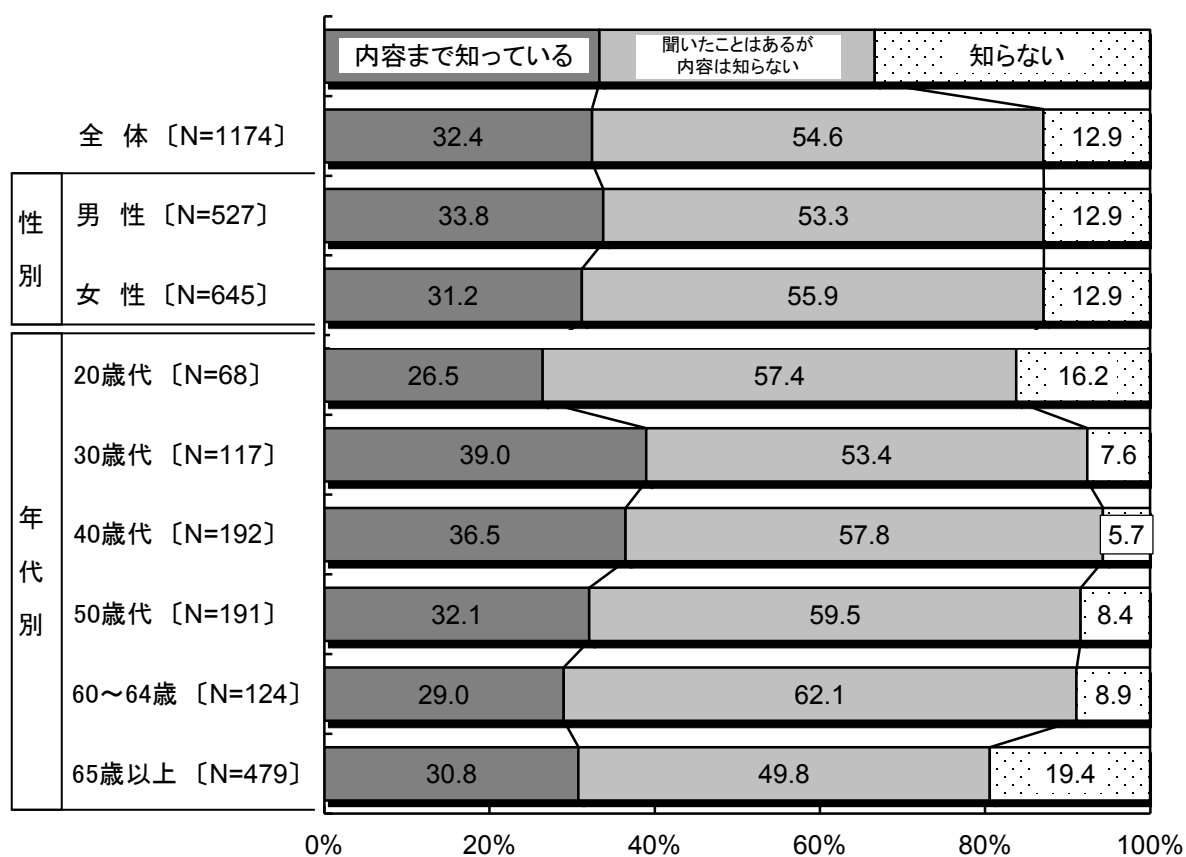
【性別】

特に大きな差異はない。

【年代別】

20歳代, 65歳以上は, 「知らない」がそれぞれ16.2%, 19.4%で他の年代に比べて高い。

20-4図 男女共同参画に関連する言葉や法律の認知度について〔全体・性別・年代別〕
(ウ 配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律(DV防止法))



エ ストーカー行為等の規制等に関する法律（ストーカー規制法）

『知っている』 91.1%, 「知らない」 8.9% ⇒ 「知っている」が82.2ポイント高い

【全体】

「聞いたことがあるが内容は知らない」が56.4%と最も高く、「内容まで知っている」が34.7%で合わせて『知っている』が91.1%となっており、『知っている』が「知らない」の8.9%を大きく上回っている。

【性別】

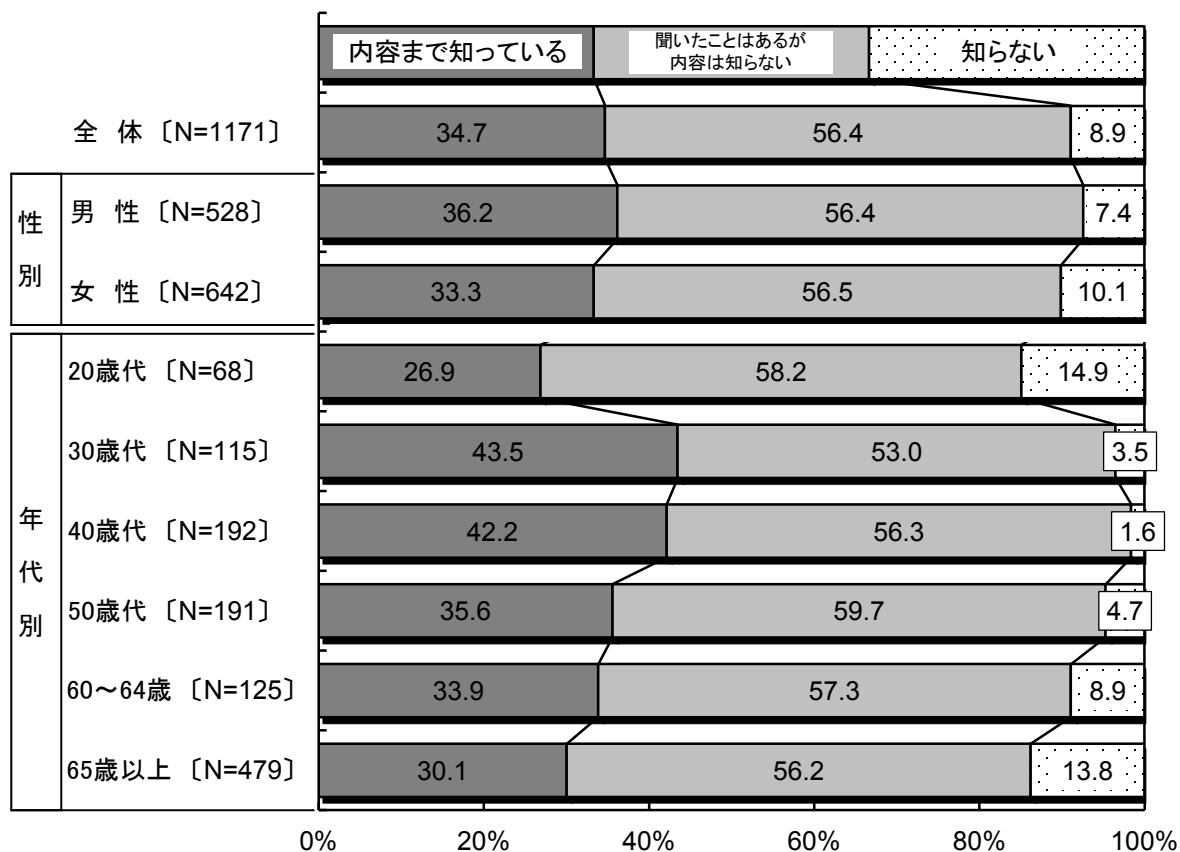
特に大きな差異はない。

【年代別】

20歳代は「内容まで知っている」が26.9%と他の年代より低い。

20歳代, 65歳以上は, 「知らない」がそれぞれ14.9%, 13.8%で他の年代に比べて高い。

20-5図 男女共同参画に関連する言葉や法律の認知度について〔全体・性別・年代別〕
 (エ ストーカー行為等の規制等に関する法律（ストーカー規制法）)



オ ワーク・ライフ・バランス

『知っている』42.4%, 「知らない」57.6% ⇒ 「知らない」が15.2ポイント高い

【全体】

「知らない」が57.6%と最も高く、「聞いたことがあるが内容は知らない」が31.5%、「内容まで知っている」が10.9%で合わせて『知っている』が42.4%となっており、「知らない」が15.2ポイント高い。

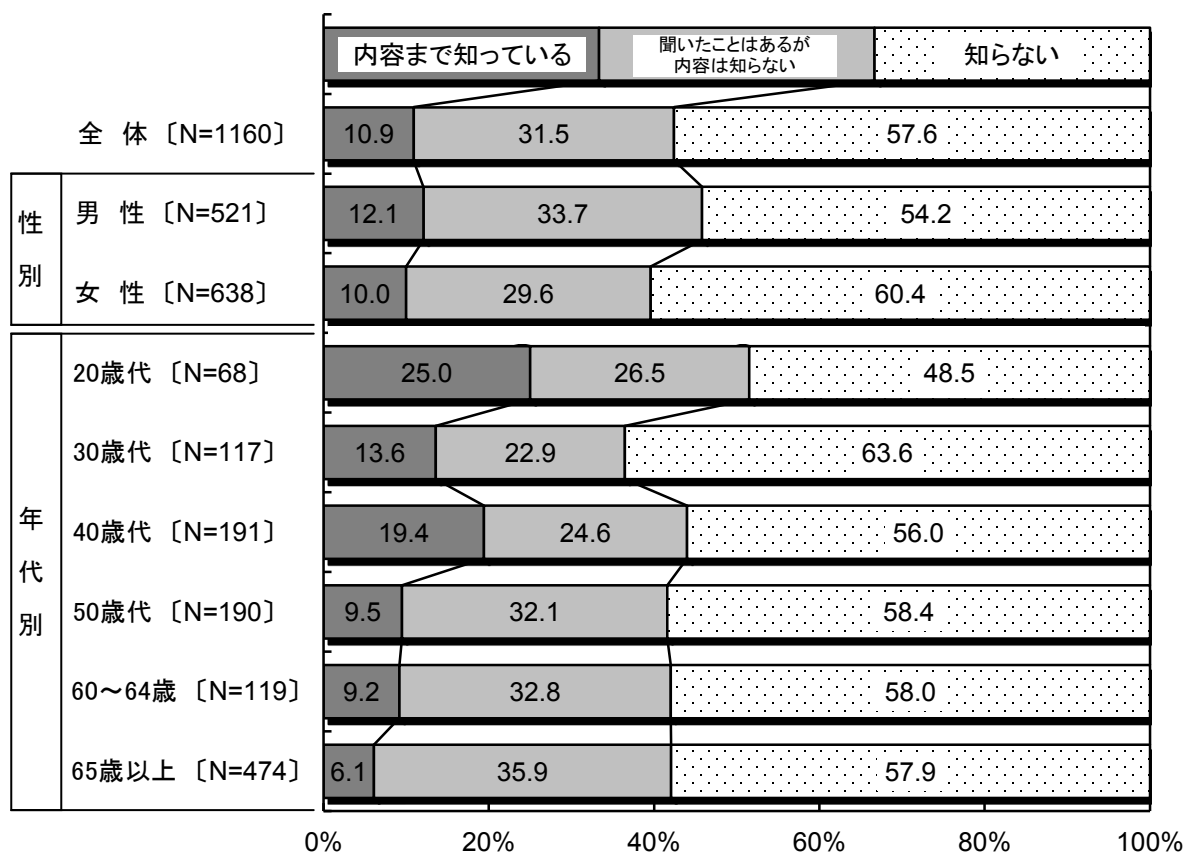
【性別】

女性は「知らない」が60.4%と男性の54.2%より6.2ポイント高い。

【年代別】

20歳代は「内容まで知っている」が25.0%と他の年代に比べて高く、「知らない」が48.5%で他の年代に比べて低い。

20-6図 男女共同参画に関連する言葉や法律の認知度について〔全体・性別・年代別〕
(オ ワーク・ライフ・バランス)



カ くれ男女共同参画基本計画

『知っている』 29.1%, 「知らない」 71.0% ⇒ 「知らない」 が41.9ポイント高い

【全体】

「知らない」 が71.0%と最も高く、「聞いたことがあるが内容は知らない」が26.3%、「内容まで知っている」が2.8%で合わせて『知っている』が29.1%となっており、「知らない」が41.9ポイント高い。

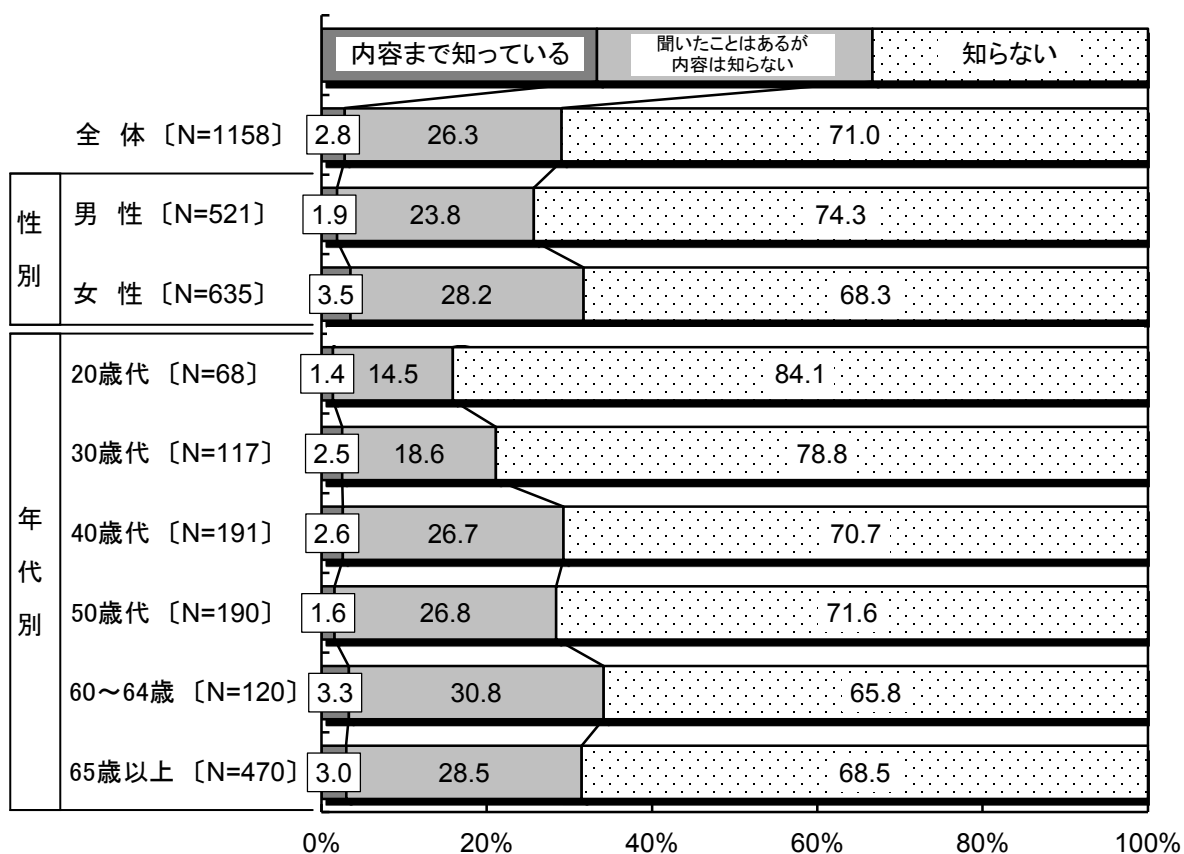
【性別】

男性は「知らない」が74.3%と女性の68.3%より6.0ポイント高い。

【年代別】

20歳代は、「知らない」が84.1%で他の年代に比べて高い。

20-7図 男女共同参画に関連する言葉や法律の認知度について〔全体・性別・年代別〕
(カ くれ男女共同参画基本計画)



キ 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律（女性活躍推進法）

『知っている』 31.5%, 「知らない」 68.5% ⇒ 「知らない」が37.0ポイント高い

【全体】

「知らない」が68.5%と最も高く、「聞いたことがあるが内容は知らない」が28.6%、「内容まで知っている」が2.9%で合わせて『知っている』が31.5%となっており、「知らない」が37.0ポイント高い。

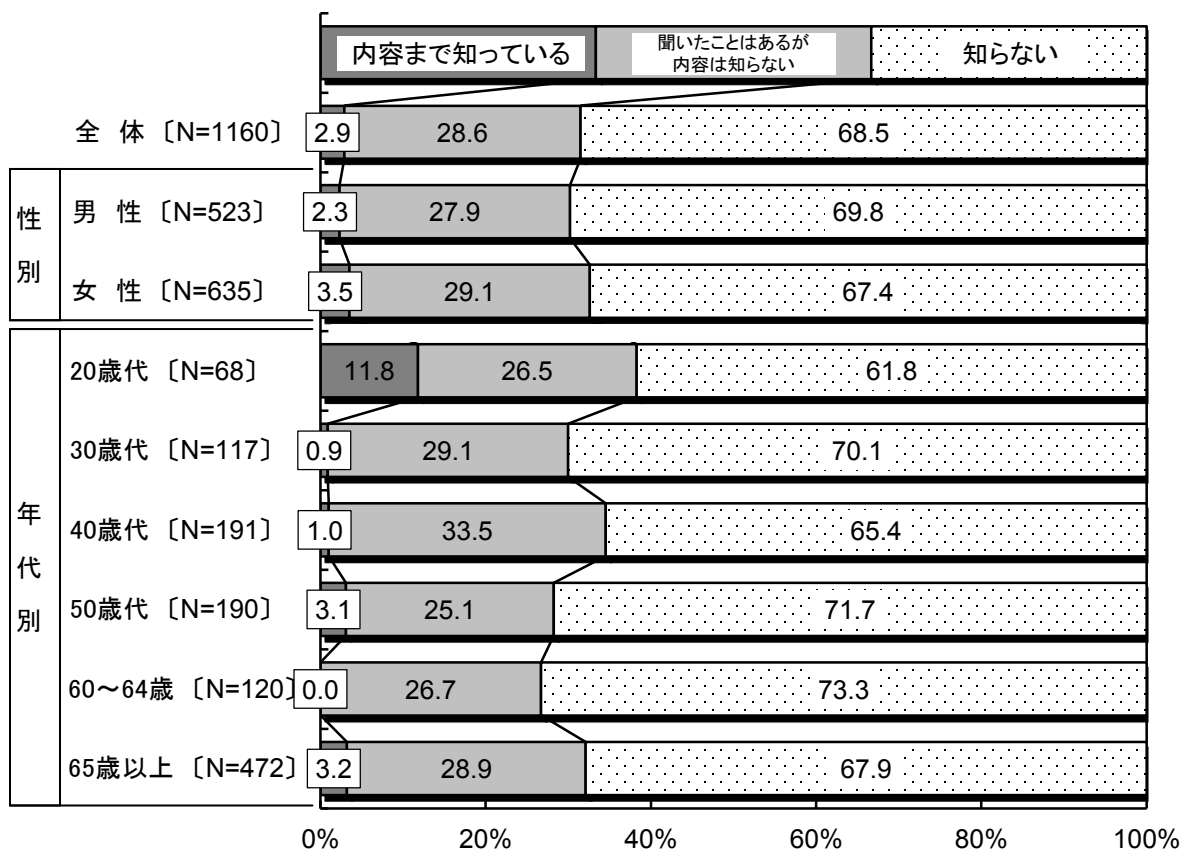
【性別】

特に大きな差異はない。

【年代別】

20歳代は、「内容まで知っている」が11.8%で他の年代に比べて高い。

20-8図 男女共同参画に関連する言葉や法律の認知度について〔全体・性別・年代別〕
（キ 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律（女性活躍推進法））



ク リプロダクティブ・ヘルス／ライツ

(性と生殖に関する安全と健康を享受し、子どもを持つか持たないか、また、子どもの数や出産時期について決める自由を持つこと)

『知っている』13.8%, 「知らない」86.2% ⇒ 「知らない」が72.4ポイント高い

【全体】

「知らない」が86.2%と最も高く、「聞いたことがあるが内容は知らない」が11.7%、「内容まで知っている」が2.1%で合わせて『知っている』が13.8%となっており、「知らない」が72.4ポイント高い。

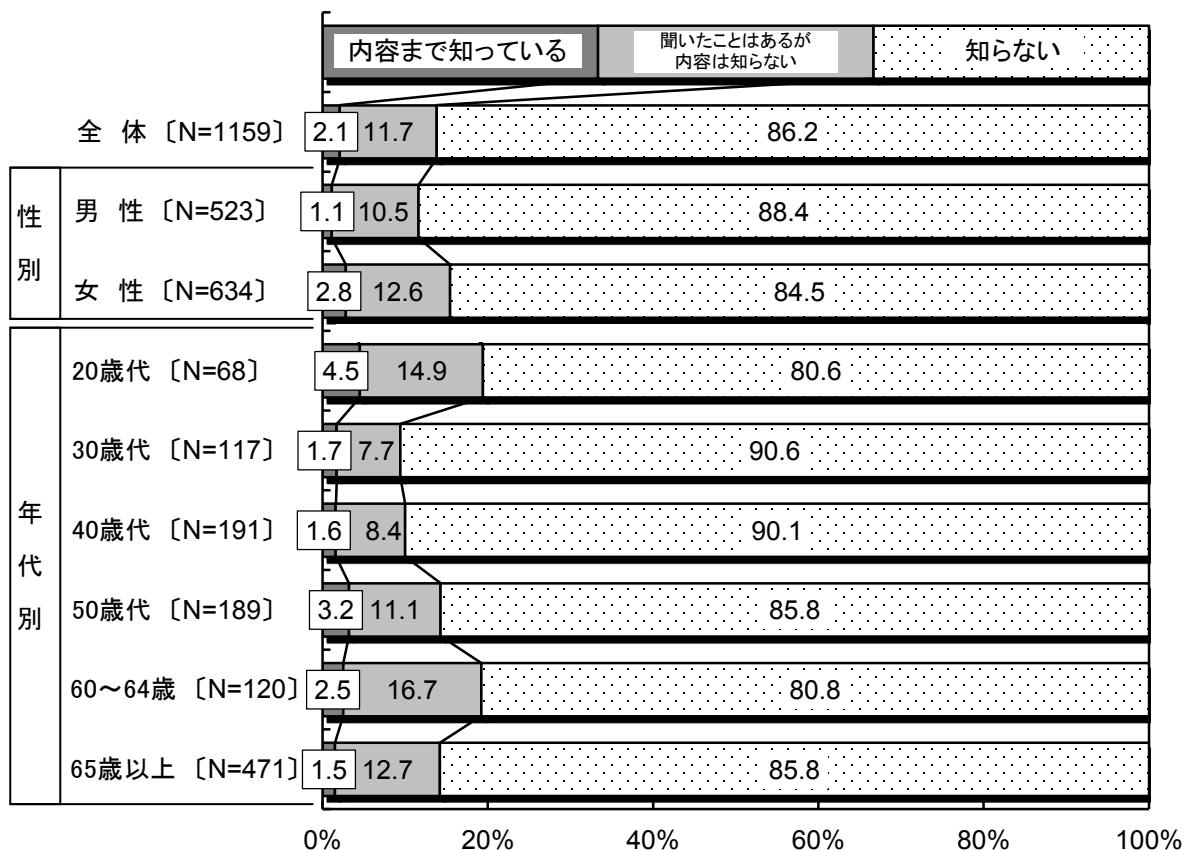
【性別】

特に大きな差異はない。

【年代別】

20歳代、60～64歳は、「内容まで知っている」「聞いたことがあるが内容は知らない」を合わせた『知っている』がそれぞれ19.4%、19.2%で他の年代に比べて高い。

20-9図 男女共同参画に関連する言葉や法律の認知度について〔全体・性別・年代別〕
(ク リプロダクティブ・ヘルス／ライツ)



(21) 男女共同参画を推進する上で、力を入れて取り組むべきことについて〔複数回答〕

問 21 呉市が男女共同参画を推進する上で、どのようなことに力を入れて取り組むべきだと思いますか。○はいくつでも

1位	「子育て支援の充実」	58.9%
2位	「男女共同参画に関する情報の提供」	49.7%
2位	「高齢者支援の充実」	49.4%

※「男女共同参画に関する情報の提供」の49.7%と「高齢者支援の充実」の49.4%は、回答比率の差が信頼区間未満のため共に2位としている。

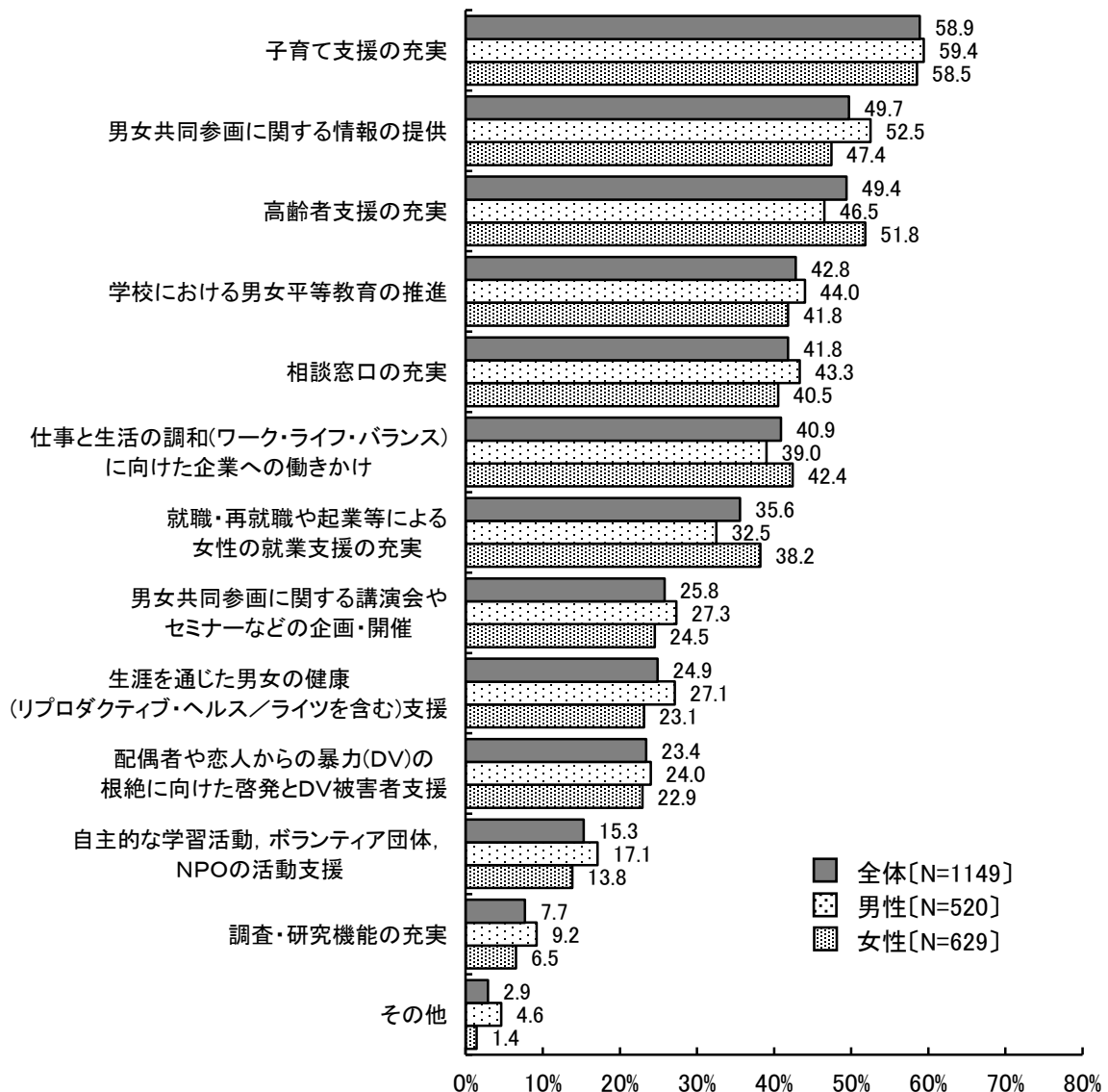
【全体】

「子育て支援の充実」が58.9%と最も高く、「男女共同参画に関する情報の提供」が49.7%、「高齢者支援の充実」が49.4%、「学校における男女平等教育の推進」が42.8%で続いている。

【性別】

女性は「高齢者支援の充実」が51.8%、「仕事と生活の調和に向けた企業への働きかけ」が42.4%、「就職・再就職や起業等による女性の就業支援の充実」が38.2%で男性より高い。

21-1図 男女共同参画を推進する上で、力を入れて取り組むべきことについて〔全体・性別〕



【年代別】

20歳代、30歳代は、「子育て支援の充実」がそれぞれ76.9%、77.8%で他の年代に比べて高い。

また20歳代は、「仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)に向けた企業への働きかけ」が63.1%で他の年代に比べて高い。

20歳代は、「男女共同参画に関する情報の提供」が32.3%で他の年代に比べて低い。

65歳以上は、「高齢者支援の充実」が61.3%で他の年代に比べて高い。

21-2図 男女共同参画を推進する上で、力を入れて取り組むべきことについて〔年代別〕
(上位10項目)

